

会議報告書

令和2年 7月21日

部 会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
-----	--------	-----	------

(1) 概要

議 題	峰高エリア 100 のイメージ画の制作協議
日 時	令和2年7月21日 午後3時～午後4時15分
場 所	峰山高校視聴覚室・図書室（峰山高校校舎内）
出席者	石嶋・田崎・安達・荻野祥行氏・井上先生

(2) 会議内容

視聴覚室周辺の多目的スペース活用イメージ画制作協議

7/20 松本事務長と日程調整と視聴覚室の図面の提供依頼

- ・事前の図面提供と合わせて、同窓会庶務担当の笠井先生から記念事業関連で工場棟への図書館移転案と工場棟のみの改修案の提案書が届く

(3) 協議事項

(株)オーデザインチャンネルズの荻野祥行氏と現地確認及びイメージ画の制作依頼

- ・安達さんと同級生で、100周年記念事業の役に立つならと了解いただく
- ・荻野氏より、デザインの分野で様々で描けるかどうかお話を伺って判断させていただきたい
- ・視聴覚室の現地確認をしながら、私と同席の田崎君から部屋全体及び廊下や空き教室を生徒や同窓生が使っている様子や部屋の改修イメージなどを伝達
- ・安達さんから、部会内で話されているイメージを伝達
- ・荻野氏より「空間デザインの分野」であったり言われるイメージをポンチ絵として描くことが求められている。空間デザインの PC ソフトなどが必要でやはり分野が違う、ポンチ絵を描くこともできない（伝わるイメージを描けない）

図書館移転案（図書館の移転後の多目的スペースの活用）に関する可能性協議

- ・校舎本館2階の図書室の現状見学
- ・図書室にて司書の方と工場棟の改修に関連して図書室移転の検討がされたと聞き取り
- ・校舎内図書室であることから、司書先生の工夫が凝らされているが生徒の利用はさほど多くあるようには感じられない（生徒当時も図書室を利用するケースはまれだったことを考慮して）
- ・蔵書の書棚が並ぶが余裕スペースがなく、地震の際には危険な状態
- ・図書館移転案が検討されたのであれば、広い空きスペースに移転するほうが将来の図書室活用につながるのではと思われる
- ・本館の2階でもあり多目的なスペース活用には有効なスペースで既に職員室と図書室の間に自由に使えるミーティングスペースが整備されて活用されているとのこと
- ・移転後の多目的なスペースを同窓会が整備するには手ごろ感あり、田崎君より整備案を検討してみる。

(4) 備考

峰高エリア 100 のイメージ画の制作協議及び事業具体化に向けた部会協議を継続する

コメント